

第2期 美濃加茂市スポーツ推進計画 概要版

2020年度～2029年度



*Walkable City
Minakama*

SPORTS IN LIFE MINOKAMO
～生活の中にスポーツを、健康で豊かな暮らしのために～

2020年3月

1 策定の趣旨

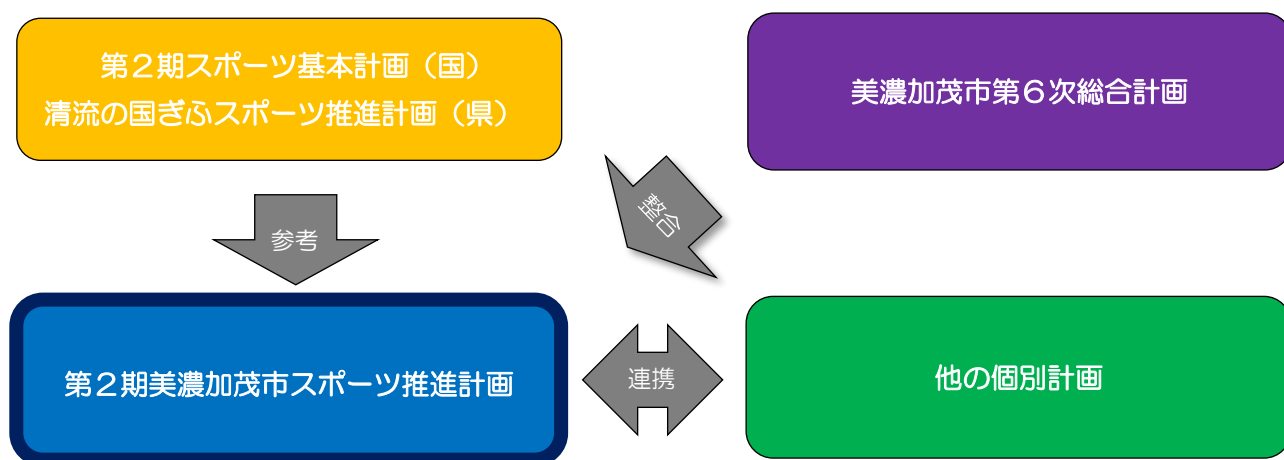
美濃加茂市では、2014年に「第1期美濃加茂市スポーツ推進計画」を作成し、「みんなが のびのびとかぎりなく もっとスポーツを」を基本理念に、今より“もっと”スポーツ活動に取り組むまちを目指して取り組んできました。

しかしながら、本市における成人の週1回以上のスポーツ実施率は年々上昇傾向にあるものの、2018年度において、本市は40.7%であり、依然として国の55.1%や県の48.6%を下回る数値となっています。

そのため、これまでの取組と課題を踏まえながら、新たな課題解決への取組を展開し、更なるスポーツ実施率の向上を目指していきます。

2 位置付け

本計画は、スポーツ基本法第10条第1項に基づき策定するもので、「美濃加茂市第6次総合計画」の個別計画として位置付け、その将来ビジョンを実現するために、他の関連計画との連携を図りながら、美濃加茂市のスポーツ推進の基本的な方向性を示すものとなります。



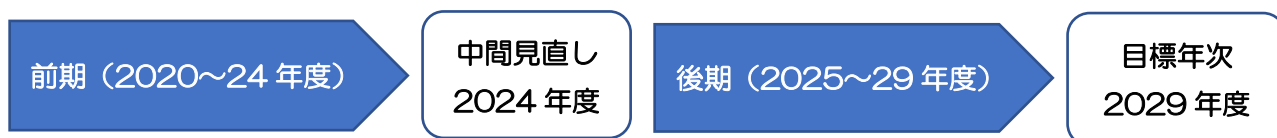
3 スポーツの定義

本計画における「スポーツ」には、勝敗や記録を競う競技スポーツ、生涯にわたって楽しむことができる生涯スポーツやレクリエーションスポーツ、体力づくりのための軽い運動や散歩など、目的をもって行う身体活動を含みます。

4 計画期間

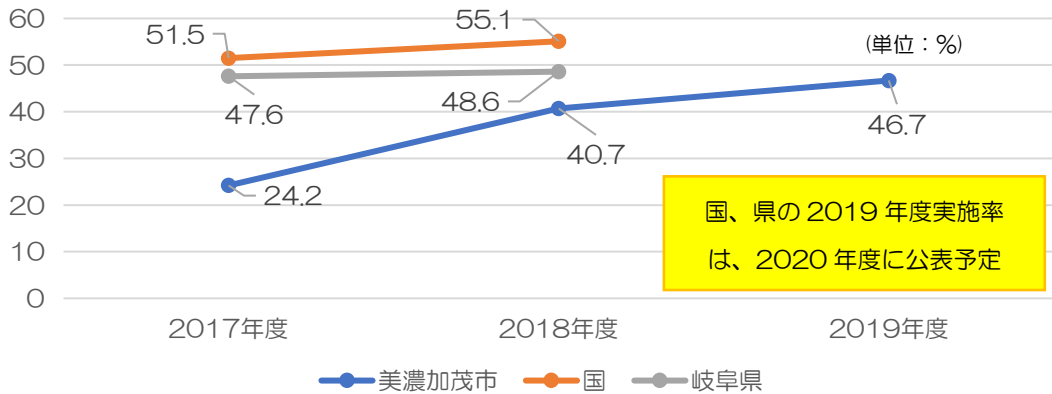
計画期間は、本市の第6次総合計画と整合性を図るため、2020年度から2029年度までの10年間とし、2020年度から2024年度までを前期、2025年度から2029年度までを後期とします。

また、策定時から5年後を目途に、国の動向や社会情勢の変化などを踏まえ、中間見直しを行います。

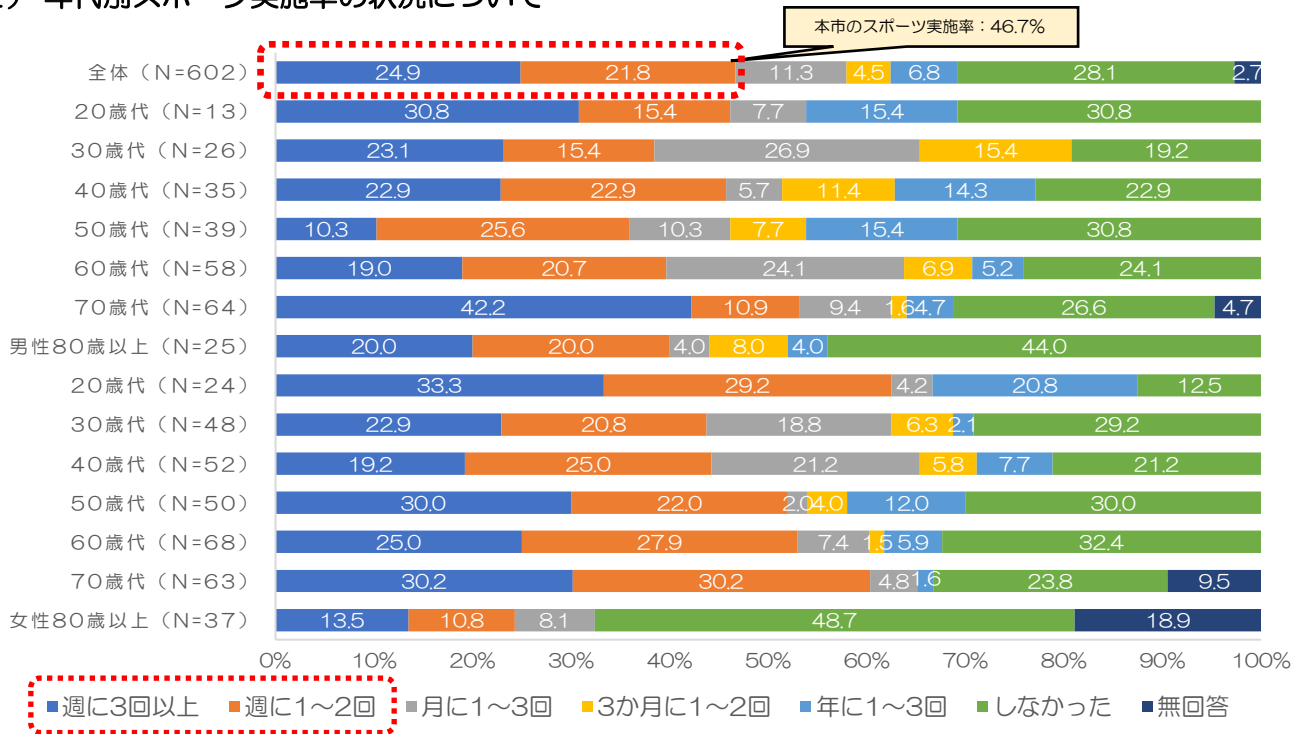


5 美濃加茂市のスポーツの現状（2019年度）

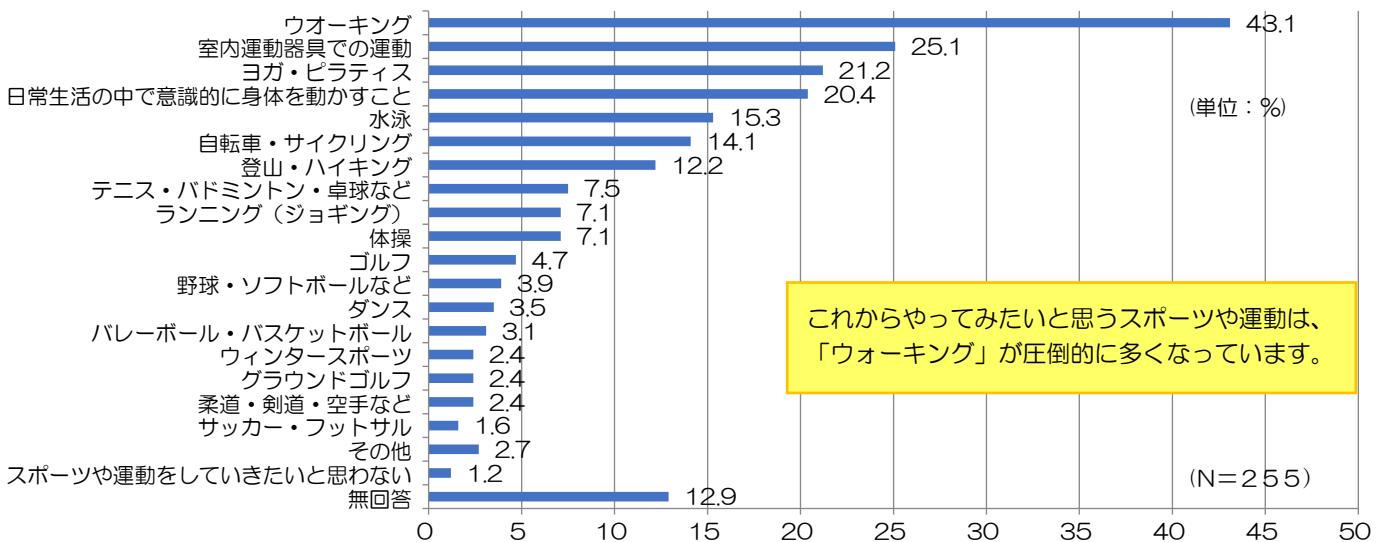
(1) 本市のスポーツ実施率の推移について



(2) 年代別スポーツ実施率の状況について



(3) これからやってみたいと思うスポーツや運動について



6 これまでの取組

第1期計画では「みんなのスポーツの推進」、「地域スポーツの推進」、「競技スポーツの推進」、「支えるスポーツの推進」、「スポーツ施設の整備と管理」の5つを基本目標に掲げ、次のような取組を行ってきました。

- 年代や体力に応じたスポーツ活動の推進／●地域が一体となって行えるスポーツ活動の推進
- 学童競技スポーツの競技力向上／●指導者の育成と確保／●市民に愛されるスポーツ施設の整備など

7 課題

これまでの取組に加えて、市民一人ひとりが日常生活の中でスポーツに親しむ「スポーツ・イン・ライフ」を実現するために、今後取り組むべき新たな課題は次のとおりです。

●生涯スポーツの推進

- ・市民一人ひとりの年齢や性別、関心や適正等に応じたスポーツ活動の機会の提供が必要
- ・日常生活の中で無理なく、手軽に行えるウォーキングの普及が必要

●競技スポーツの推進

- ・市の誇りとなるトップアスリートへの支援やトップアスリートとの交流が必要

●「みる」スポーツの推進

- ・トップレベルのスポーツ観戦などを通じて自らもスポーツに親しむきっかけの創出が必要

●スポーツ関係団体との連携・支援

- ・スポーツの推進を支えるスポーツ関係団体との連携と支援の充実が必要

●人材の育成・資質の向上

- ・多様化する市民ニーズに対応するスポーツ指導者の育成と資質の向上が必要

●広域スポーツ大会の開催支援

- ・「する」「みる」「ささえる」全ての人を楽しめるスポーツ大会の開催支援が必要

●市民に愛されるスポーツ施設の整備

- ・計画的な保安全管理と市民に愛される施設整備の推進が必要

8 基本理念

子どもから高齢者まで市民一人ひとりがスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康で豊かな暮らしができるまちを目指し、本計画では次のような基本理念としました。

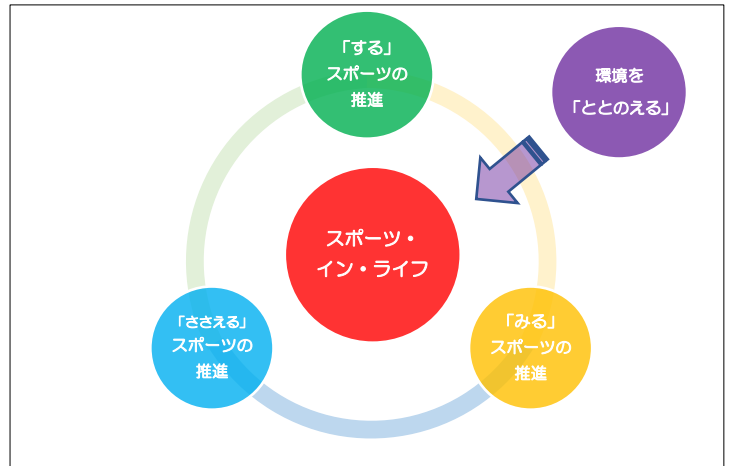
「SPORTS IN LIFE MINOKAMO

～生活の中にスポーツを、健康で豊かな暮らしのために～」

9 基本方針

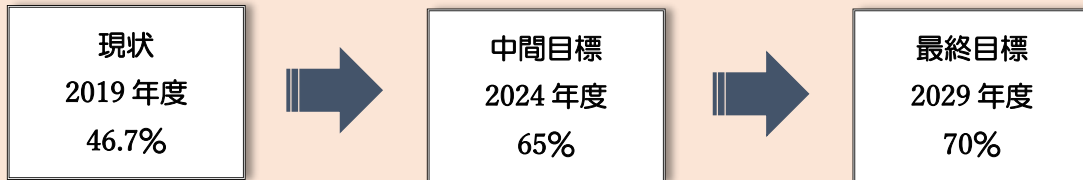
基本理念を実現するために、次の4つのテーマを基本方針として取り組んでいきます。

「する」「みる」「ささえる」の3つの基本方針をうまくサイクルさせることにより、スポーツ実施率の向上を図ります。そして、スポーツ環境を「ととのえる」（スポーツ施設の整備）ことにより、このサイクルをより充実させます。また、市民一人ひとりがスポーツ活動を特別なことと意識せず、日常生活の中でスポーツに親しむ「スポーツ・イン・ライフ」を実践することにより、心身の健康増進、健康寿命の延伸を図り、健康長寿社会の実現を目指します。



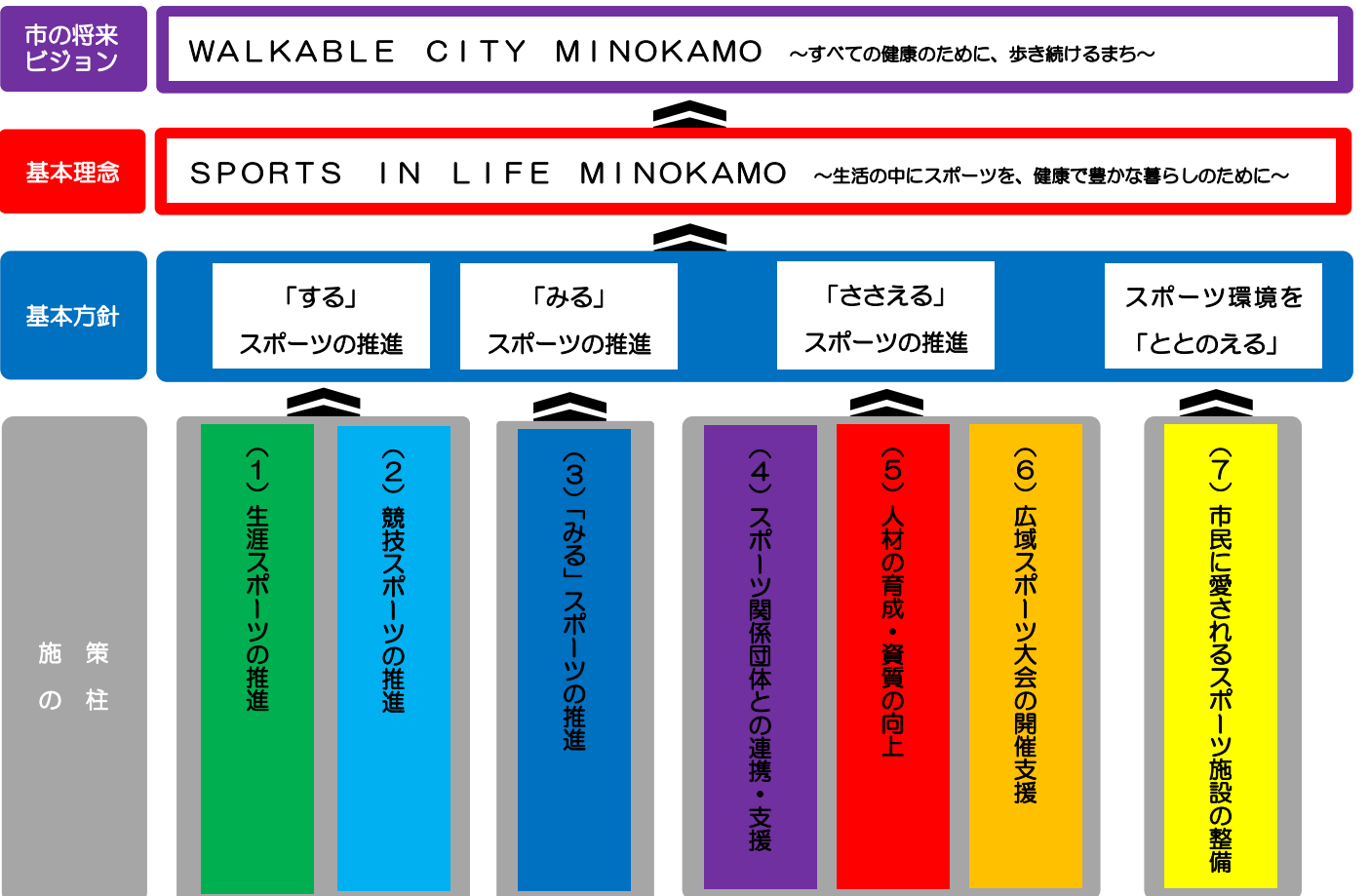
10 数値目標（目指す将来の姿）

成果指標：成人の週1回以上のスポーツ実施率



※スポーツには、レクリエーション活動や、通勤中など健康づくりのために行うウォーキング、日常生活における目的をもって行う身体活動を含みます。

11 施策体系



1.2 具体的な取組

7つの施策を推進するために、2024年度までに次の取組を行っていきます。

1 生涯スポーツの推進

① 市民スポーツ大会の充実

- ・市民が気軽に参加でき、日頃の練習の成果を発揮できる機会となる大会の充実を図ります。

② ウォーキングを通じた健康増進の推進 **Focus**

- ・市内の観光施設を中心にイベントを開催し、楽しみながら歩くことのきっかけを創出します。
- ・ウォークコースの紹介や市内で実施されるウォークイベントのカレンダーを発行します。 *New*
- ・ポールを使ったウォーキングの普及に努めます。 *New*
- ・ウォーキングの習慣化につながる通年型のウォーキング事業を実施します。 *New*
- ・関係部署と連携し、市民がいつでもウォーキングを楽しめるコースの整備を進めます。 *New*

③ ビジネスパーソンのスポーツの推進

- ・市内事業者に対し従業員が運動やスポーツを実施しやすい環境整備を促していきます。 *New*

④ 女性が参画しやすいスポーツの推進

- ・女性が参画しやすいスポーツイベントやスポーツ教室を開催します。

⑤ 高齢者のスポーツの推進

- ・高齢者向けのスポーツ教室や出前講座の充実を図ります。

⑥ 障がい者のスポーツの推進

- ・障がい者スポーツの体験会を開催し、障がい者スポーツの普及を図ります。 *New*

⑦ 子どものスポーツの推進

- ・子ども向けのスポーツ教室や出前講座の充実を図ります。

⑧ 誰もが参加したくなるスポーツイベントの開催

- ・スポーツをはじめたい人や家族で参加したい人向けに体験型イベントとして「スポーツフェスティバル」を開催します。

⑨ スポーツ用具の貸出しと運動器具の設置の推進

- ・軽スポーツや障がい者スポーツなど、様々な種目のスポーツ用具を広く市民に貸し出し、スポーツ活動の普及推進に役立てます。
- ・関係部署と連携し、公園等に健康増進につながる運動器具の設置を進めます。 *New*

2 競技スポーツの推進

⑩ トップアスリートへの支援

- ・全国規模以上のスポーツ大会に出場する選手たちに激励金を交付して、競技力の向上につなげます。
- ・全国大会等に出場する選手の情報を、新聞や広報紙など多様な媒体により広く発信します。
- ・大会で優秀な成績を収めた選手や団体を表彰し、意欲の向上につなげます。

⑪ トップアスリートとの交流

- ・トップアスリートと触れ合う機会を創出し、技術の向上とスポーツに取り組む意欲を高めます。

3 「みる」スポーツの推進

⑫ 全国レベルのスポーツ観戦機会の提供

- ・全国レベルの大会を招致し、より身近でトップレベルのスポーツ観戦の機会を創出します。

⑬ ホームタウンチームと連携した事業の推進

- ・地元のプロスポーツチームと連携を図り、ホームタウンデーやスポーツ教室を開催します。

⑭ 「夢の教室」の推進（公益財団法人日本サッカー協会）

- ・トップアスリートの経験や生き方を伝え、スポーツの魅力、夢や希望を子供たちに届けます。

4 スポーツ関係団体との連携・支援

⑮ スポーツ関係団体との連携・支援

- ・市スポーツ協会との連携、支援を充実します。／・市スポーツ少年団との連携、支援を充実します。／・各地区体育振興会との連携、支援を充実します。／・スポーツ関係団体の女性役員の登用、活用を促進します。*New*／・市スポーツ協会と連携し、毎年スポーツ情報紙を発行します。*New*

5 人材の育成・資質の向上

⑯ スポーツ推進委員の資質の向上

- ・資質の向上に努め、主体的にスポーツイベントを企画、実施します。*New*

⑰ スポーツ指導者の育成

- ・スポーツ指導者向けの講演会を開催し、指導者の育成を推進します。*New*

⑱ スポーツボランティアの普及促進

- ・ボランティア登録制度の周知やボランティア募集の情報を定期的に発信します。

6 広域スポーツ大会の開催支援

⑲ ハーフマラソン大会の開催支援

- ・「する」「みる」「ささえる」全ての人が楽しめる「みのかもハーフマラソン大会」の開催を支援します。

⑳ 駅伝大会の開催支援

- ・伝統ある「加茂駅伝大会」と「中濃駅伝競走大会」の開催を支援します。

7 市民に愛されるスポーツ施設の整備

㉑ プラザちゅうたいの整備

- ・建物の予防保全を進めるとともに、いつでも安全に利用できるように、計画的な改修や補修を進めます。

㉒ 前平総合運動場の整備

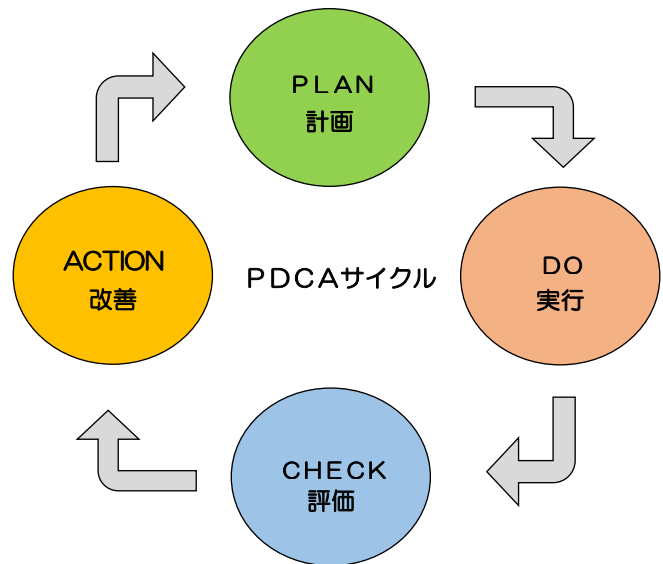
- ・いつでも安全に利用できるように、計画的な改修や補修を進めます。

㉓ 牧野ふれあい広場の整備

- ・400mトラックを持つ陸上競技場を中心とし、多目的に利用できるランドマーク的な施設の整備を進めます。

13 進捗管理

本計画を着実に推進するため、PLAN(計画)、DO(実行)、CHECK(評価)、ACTION(改善)によるPDCAサイクルの考えに基づき、スポーツ実施率の把握、具体的な取組の進捗状況の確認や新たな課題の分析や検証を、毎年行うとともに、本計画の見直しを行うなど、社会状況の変化に対応した計画の実行に努めます。



14 推進体制

(1) 市民や関係機関との連携・協力

市民の皆さんをはじめ、市スポーツ協会、市スポーツ推進委員協議会、市スポーツ少年団、各地区体育振興会及び体育委員、各競技団体、学校、民間企業などと本市がそれぞれの役割や責任を踏まえ、連携・協力し、計画の実現を目指します。

(2) 本市の各部署との連携・協力

本計画に掲げた施策は、本市の多くの部署に関わることから、関係部署と密接に連携・協力し、総合的かつ効果的に推進します。

(3) 近隣市町村との連携・協力

近隣市町村と密接に連携・協力し、広域スポーツ大会などのスポーツイベントの開催を支援します。

15 市長からのメッセージ

美濃加茂市のスポーツ推進を支えていただいている市民の皆さん、そして、スポーツ関係団体の皆さんに対して心から感謝申し上げます。

本市は、これまで皆さんと一緒にスポーツ活動に取り組むまちづくりを進め、「みんなが のびのびと かぎりなく もっとスポーツを」を基本理念に、年代や体力に応じたスポーツ活動の推進や地域が一体となって行えるスポーツ活動の推進など、様々な取組を行ってきました。

その成果は、スポーツ実施率の上昇というカタチで少しずつ表れてきていますが、まだまだ上昇させなければなりません。そのため、本市では、これまでの取組の成果と課題を整理し、より一層、スポーツ活動に取り組むまちづくりを進めるために、この度、新しい計画を作成しました。

この計画では、前計画の基本理念を踏襲しつつ、市民一人ひとりがスポーツ活動を特別なことと意識せず、日常生活の中でスポーツに親しむ「スポーツ・イン・ライフ」を実践することで、心身の健康増進、健康寿命の延伸を図り、健康長寿社会を実現していくことを目指し、基本理念を「SPORTS IN LIFE MINOKAMO ～生活の中にスポーツを、健康で豊かな暮らしのために～」と一新し、新たな取組を展開していきます。

さあ、皆さんも、まず自分のできるスポーツや運動をやってみる、その一歩を踏み出し、「スポーツ・イン・ライフ」を実践していきましょう。